



いのちとくらしをまもる
防災減災

令和7年9月1日14時
仙台管区気象台

前線による大雨の見通し

前線による大雨の見通しについて、本日(1日)12時現在の予想に基づいた防災事項を別添のとおりお知らせいたします。

本件に関する問い合わせ先
仙台管区気象台 電話：022-290-5320（平日）

(土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒)

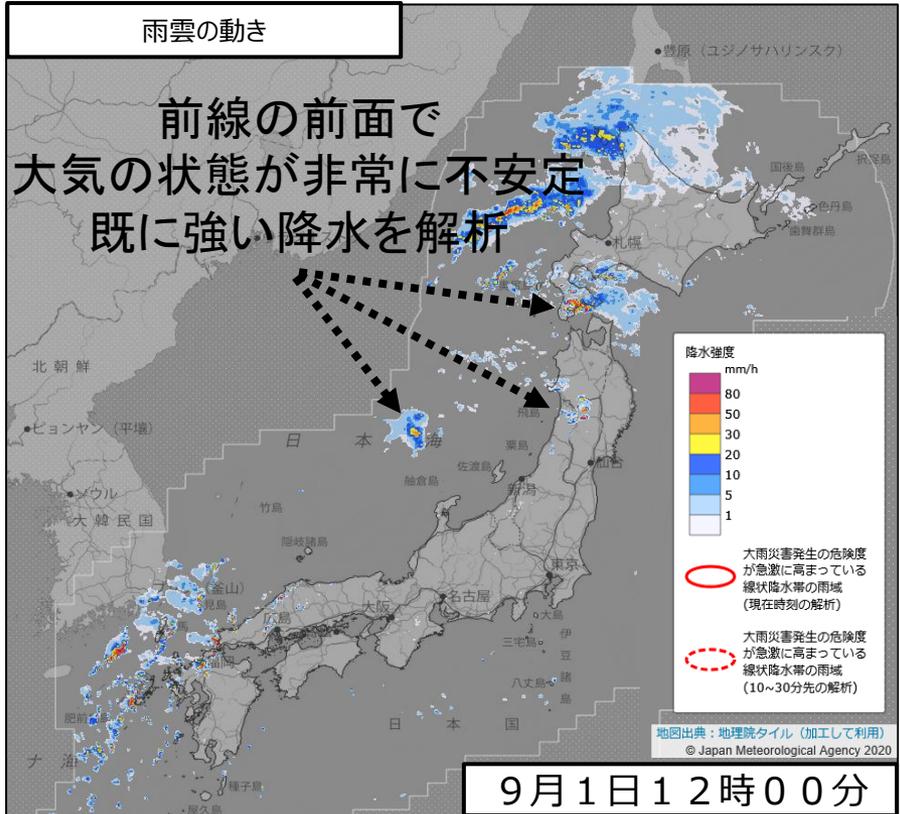
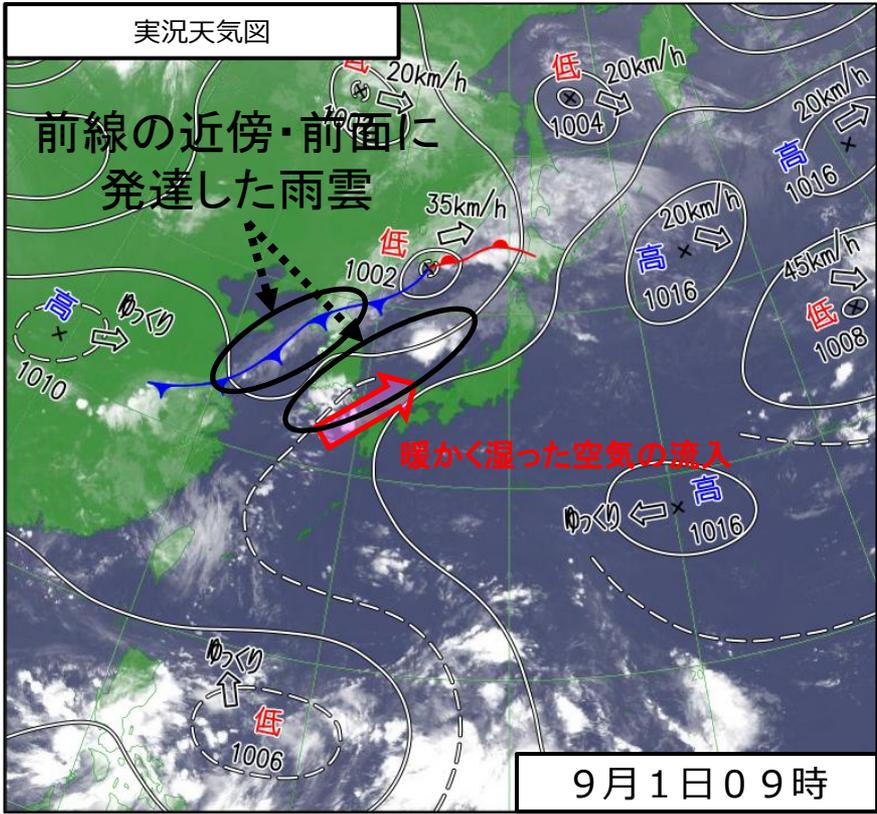
＜ポイント＞ 前線や暖かく湿った空気の影響により、東北日本海側を中心に、**1日夜から3日までの長時間に渡って、断続的に雷を伴った非常に激しい雨が降り、大雨となる所がある。**

＜概況＞ 低気圧が千島近海へ進み、低気圧からのびる前線が3日にかけて東北地方を南下する。前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込むため、東北日本海側を中心に、大気の非常に不安定な状態が続く。

＜大雨＞ 東北日本海側を中心に、3日にかけて平年の9月1か月分を上回る降水量となる所がある見込み。

＜警戒事項＞ 東北日本海側では、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。竜巻などの激しい突風や落雷に注意。

天気図・衛星画像・雨雲の動き

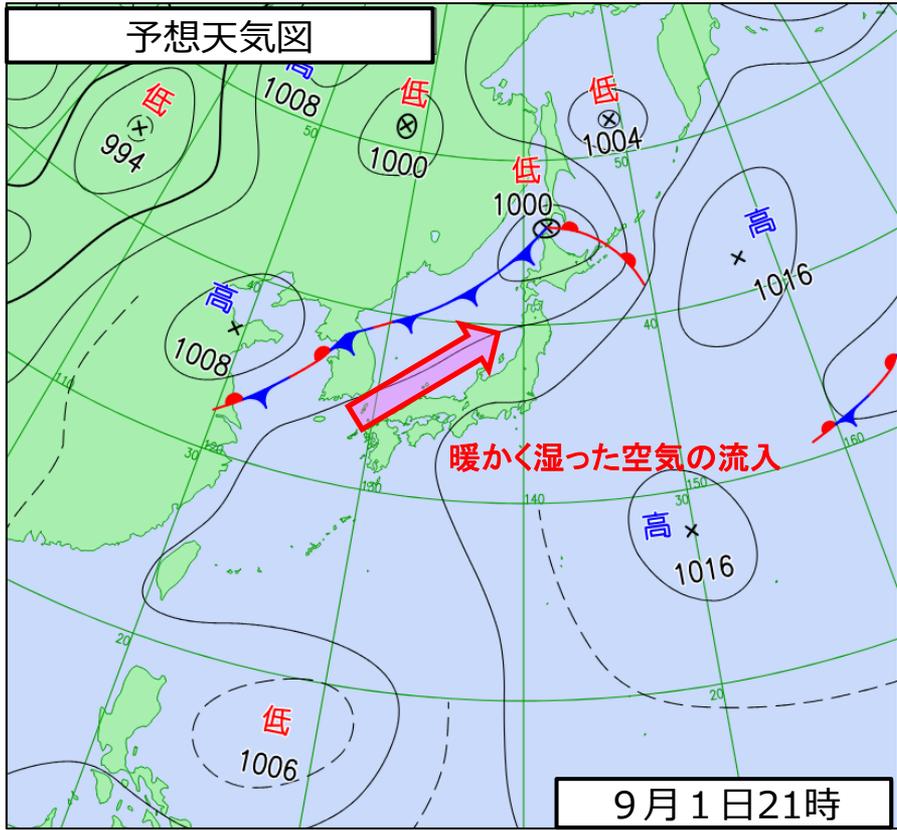


実況天気図と衛星画像
(9月1日09時)

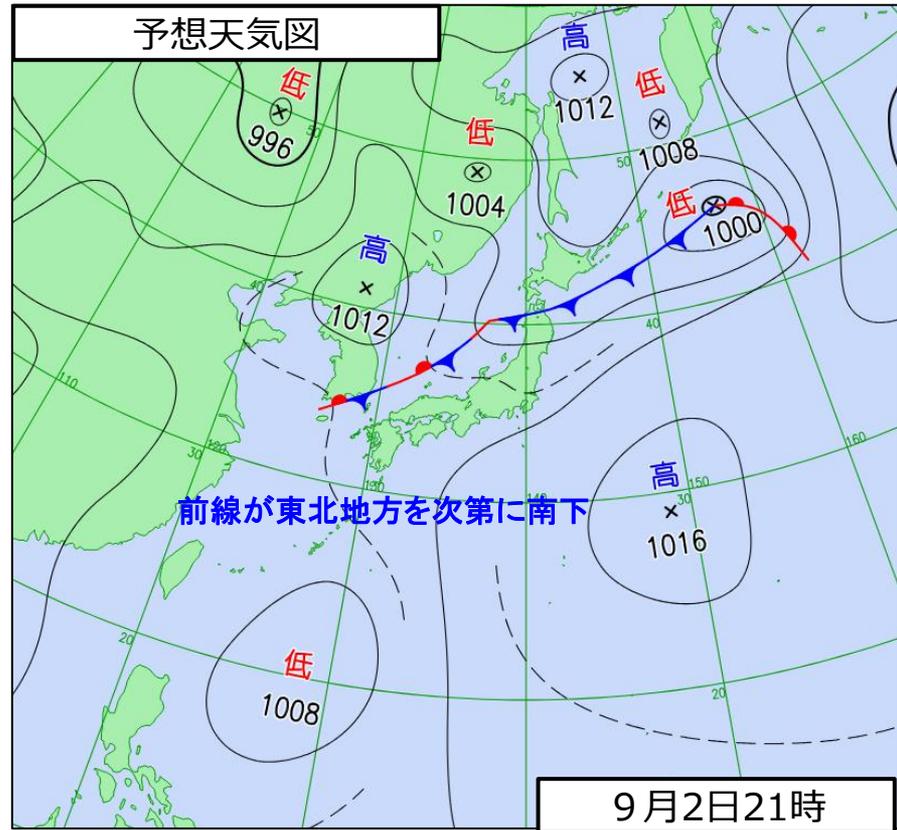
雨雲の動き
(9月1日12時00分)

今後の予想を含めた最新の情報は地域の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/)

予想天気図



予想天気図
(9月1日21時の予想)



予想天気図
(9月2日21時の予想)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/)

大雨の警報級となる可能性のある期間

大雨の警報級となる可能性のある期間
 (■ 可能性がある、■ 可能性が高い)

日		1日		2日		3日	4日	5日	6日
時		12~18	18~6	6~24					
青森県	大雨								
秋田県	大雨								
岩手県	大雨								
山形県	大雨								
宮城県	大雨								
福島県	大雨								

<東北地方の降水量の見通し> ※いずれも多い所で

東北地方の予想		1日				2日								3日			
		12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	00-03時	03-06時	06-09時	09-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	00-06時	06-12時	12-18時	18-24時
		寒冷前線接近・通過に伴って、青森県-秋田県-山形県と強い雨のエリアが南下															
1時間雨量 (ミリ)	東北日本海側	20	40	40	40	40	40	50	50	40	40	40	40	30~50	30~50		
	東北太平洋側	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	20	10~20	10~20		
警報級の可能性 (大雨)	東北日本海側	[中]						[高]									
	東北太平洋側							[中]									
雷 (及び竜巻)																	

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
 (気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

今後の雨の予想

【大雨の見通し】（単位：ミリ）いずれも多い所で

地域	2日12時までの 24時間雨量	3日12時までの 24時間雨量
青森県	120	100
秋田県	120	100
岩手県	60	50
山形県	80	80
宮城県	60	60
福島県	60	60

線状降水帯が発生した場合は、さらに降水量が増える可能性

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
（気象情報：<https://www.ima.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>）

警戒事項

1日夜から3日までの長時間に渡って
断続的に非常に激しい雨が降る見込み

土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に
嚴重に警戒

➤ 長時間の大雨となる見込み

- 市町村の避難情報に留意・早めの避難
- 農業施設、用水路等の見回りや不要不急の外出はしない
- がけや溪流、増水している河川に近づかない

現時点で線状降水帯の発生や特別警報発表の予測はないが、

- 線状降水帯が発生すると、大雨災害発生危険度が急激に高まる可能性がある
※線状降水帯が発生しなくても、大雨となる可能性が高いことに留意
- 特別警報が発表されてからでは避難が難しくなる場合がある

※アイコンをクリックすると気象庁HPが表示されます。



@JMA_bousai

気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。



気象庁の公式チャンネルです。緊急記者会見の様などをお届けします。最新の防災気象情報については、気象庁ホームページやX（旧Twitter）をご覧ください。



- 避難行動判定フロー・避難情報のポイント（内閣府（防災担当））

https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/flow.pdf

https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf